

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
基準日	(1)定時株主総会・剰余金の配当(期末)…… 3月31日 (2)剰余金の配当(中間)…………… 9月30日 (その他必要あるときには、あらかじめ公告いたします。)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL. 0120-094-777(通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国各支店
公告方法	電子公告により、当社ホームページ(http://www.nextware.co.jp/)に掲載いたします。なお、やむを得ない事由により、電子公告によることのできない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。



当社では貸借対照表および損益計算書を、決算公告に代えて、ホームページに掲載いたしております。

<http://www.nextware.co.jp/>

ネクストウェア株式会社

本社 〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町四丁目3番11号 TEL. 06-6281-0304 (代表) FAX. 06-6281-9860
 名古屋オフィス 〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目12番14号 TEL. 052-201-9880 (代表) FAX. 052-201-9888
 東京オフィス 〒106-0047 東京都港区南麻布五丁目2番32号 TEL. 03-5447-2511 (代表) FAX. 03-5447-2512

ネクストキャディックス株式会社

本社 〒106-0047 東京都港区南麻布五丁目2番32号 TEL. 03-5447-2615 (代表) FAX. 03-5447-2618
 名古屋オフィス 〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目12番14号 TEL. 052-221-8008 (代表) FAX. 052-221-8028
 大阪オフィス 〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町四丁目3番11号 TEL. 06-6241-6405 (代表) FAX. 06-6241-6406

株式会社システムシンク

本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田六丁目15番14号 TEL. 03-3833-4811 (代表) FAX. 03-3833-4813

ネクストウェア株式会社

証券コード：4814



N · e · x · t · W · a · r · e

第17期 株主通信

H18/4/1~H19/3/31

株主のみなさまへ

「いつも NEXT」

～最良のWARE、最適なWARE、最新のWAREを追い求めて～

株主のみなさまには、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。ここに、当社第17期営業年度(平成18年4月1日から平成19年3月31日)の営業の概況等につきご報告申し上げます。

平成18年7月、誠に遺憾ながら、当社元社員による不正事件が発覚し、同年10月4日までの監理ポストへの割当て及び関係事業の縮小に伴う業績の悪化により、株主のみなさまには多大なるご迷惑とご心配をおかけする状況となりました。本件につきましては、みなさま方に深くお詫び申し上げます次第でございます。当社といたしましては、まずは今回の不正事件を猛省し、お客様及び投資家のみなさまの信頼を取り戻すべく誠意をもって事業活動をすすめていくとともに、原点に立ち帰り、コンプライアンスの徹底、内部牽制の強化並びに再発防止策を含めた業務改革の断行により、二度とこのような事態を招かぬよう、役員、従業員

員一同、全力をあげて取り組んでまいり所存でございます。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

豊田 崇克

ネクストウェアの基本姿勢

【社是】「創造はマインドウェア」

- 【社訓】 一、仕事を通して社会に奉仕致しましょう
- 一、仕事を通して家庭を幸福に致しましょう
- 一、仕事を通して会社を発展させましょう



Ware Consulting

お客様とITアウトソーシングサービスからお付き合いが始まり、お付き合いを深める中でさまざまなソリューションサービスをご提案し、互いに企業価値を高め、リレーションを強化していく。

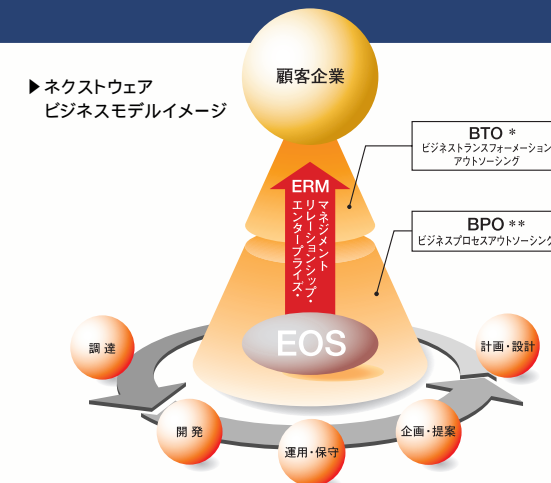
これがネクストウェアの「ウェアコンサルティング」の考え方です。

ウェアコンサルティングのビジネスモデル

経営環境が劇的に変化し続けている昨今、ITはさまざまな価値観や技術の変化への迅速な対応だけでなく、お客様の利益やビジネスチャンスを創出することも求められています。ネクストウェアは創業以来、技術の向上はもちろん、お客様のITシステムの現場へ入り込んだ「現場主義」を徹底してまいりました。そのことにより、お客様よりも早く課題を見つけ出し、その課題を従来より構築してきたお客様とのリレーションを通じて解決いたします。

この信頼関係を基盤に、「お客様」と「供給者」の枠組から、ビジネスパートナーの域まで高めて、お客様の次のビジネスモデル構築をお手伝いさせていただきます。

お客様の満足度を最大限に—それが、ネクストウェアの考えるウェアコンサルティングのビジネスモデルです。



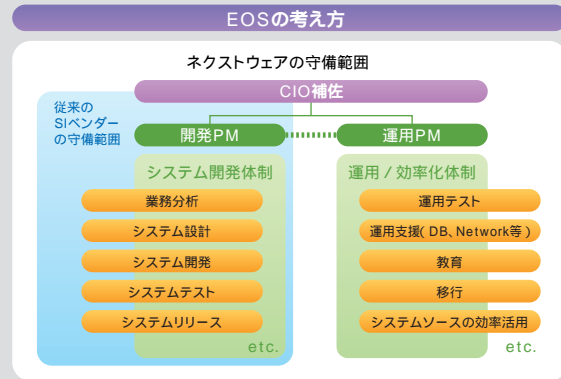
▶ネクストウェア
ビジネスモデルイメージ

* 「BTO(ビジネストラランスフォーメーション・アウトソーシング)」
設計・運用まで包括的なアウトソーシングを提供することで、短期間に大きな価値を創出

** 「BPO(ビジネスプロセス・アウトソーシング)」
企業の各種事務(財務・人事・給与等)受託により、積極的に改善することで、顧客のITコストを削減

EOS(エンタープライズ・アウトソーシングサービス)

“お客様のニーズや課題、そして回答までもがお客様のところにある”そうした認識に基づき、ネクストウェア創業当初からお客様と、一緒になってソリューションを導き出すアウトソーシング事業をコア事業として活動してまいりました。東京・中部・大阪に拠点を置き、業界に精通した優秀な技術者がシステムコンサルティングから、設計・開発、診断・性能評価、ヘルプデスク、運用・保守にいたるまでワンストップでご提供いたします。最大の特徴は、徹底したユーザ志向。ここから生まれる深い信頼関係の中で、お客様以上にお客様の情報戦略を理解することに努めて、次期システム開発をお客様と共に推進しております。



BUSINESS OUTLINE

営業の概況

当期の営業概況について

当期における国内景気は、好調な企業収益を背景とした設備投資の拡大や雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の増加など、内需を中心に景気回復が続いております。情報サービス業界は、引き続き企業の情報化投資意欲の活発化が見受けられますが、コスト競争の厳しさや納期の短縮化など、顧客の情報化に対する要求水準は益々高くなっており、市場環境は今後も厳しい競争が続くと思われま。

当期の営業概況は、基幹事業であるシステムアウトソーシング事業は堅調に推移したものの、不正事件に伴う体制の刷新や事業の再編・撤収を実施したことが業績に影響を与え、当連結会計年度の売上高は5,011百万円(前期比80.8%減、13.9%減)となり、経常損失609百万円(前期経常損失126百万円)、当期純損失984百万円(前期純損失456百万円)となりました。

OS(システムアウトソーシング)事業

当期売上高 **3,761** 百万円(前期 3,857百万円)

システムアウトソーシング事業では、既存顧客からの継続した安定的な受注に加え、徹底した顧客志向をもとに提案型ITマネジメントサービスの強化によって、新規顧客の獲得を進めてまいりました。その結果、データベースの構築・運用ノウハウを基盤とした様々な情報化システム構築の受注に至りました。

来期の見通しについて

来期におけるわが国経済の見通しは、好調な企業業績を背景に堅調に推移するものと見込まれます。また、情報サービス業界においても、引き続き安定したITシステム投資が継続されるものと予測されます。このような環境下において当企業集団は、安定した取引が見込める主要顧客グループからの着実な受注や、商談が進行している様々な案件の早期成約を推進するとともに、徹底したコスト

	連結業績予想		
	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	2,800百万円	110百万円	115百万円
通期	6,500百万円	145百万円	115百万円
前期比	29.7%増	-	-

past 17th

当期売上高 **5,011** 百万円(前期5,820百万円)
 当期経常利益 **609** 百万円(前期 126百万円)

ソリューション事業

当期売上高 **1,250** 百万円(前期 1,962百万円)

ネットワークの構築や運用監視、情報セキュリティ分野など、これまで培った開発技術や業務ノウハウを駆使したソリューション提案を進めてまいりました。事業再構築を進める状況下で懸命に営業活動を行いましたが、新規顧客の獲得が不十分であったことや、有望視していた予定案件の受注が遅れるなどしたため、厳しい結果となりました。

next 18th

管理によって、収益の拡大に取り組んでまいります。更に、昨年11月のピー・シー・イー株式会社との業務提携によって、同社が開発した中堅企業向け統合基幹業務システム(ERP)「PCA Dream 21」および他のPCAシリーズを販売するとともに、それら導入先企業の運用・メンテナンスについても、当社技術者の活用が見込まれます。

	個別業績予想		
	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	2,400百万円	70百万円	74百万円
通期	5,400百万円	75百万円	67百万円
前期比	26.3%増	-	-

CONSOLIDATED STATEMENTS



連結財務諸表 (単位:千円)

	当期(第17期) (自2006年4月1日 至2007年3月31日)	前期(第16期) (自2005年4月1日 至2006年3月31日)
【連結貸借対照表】		
資産の部		
流動資産	2,122,891	3,173,986
固定資産	980,112	777,667
資産合計	3,103,004	3,951,653
負債及び純資産の部		
流動負債	1,803,717	1,988,594
固定負債	498,742	568,845
負債合計	2,302,459	2,557,439
少数株主持分	-	38,233
資本金	958,039	782,644
資本剰余金	1,062,774	890,743
利益剰余金	1,079,667	94,871
自己株式	191,276	195,900
その他有価証券評価差額金	1,357	26,636
新株予約権	8,092	-
少数株主持分	41,223	-
純資産合計	800,544	1,355,979
負債純資産合計	3,103,004	3,951,653
【連結損益計算書】		
売上高	5,011,834	5,820,104
売上原価	4,260,197	4,799,329
売上総利益	751,637	1,022,775
販売費及び一般管理費	1,341,663	1,117,572
営業利益	590,026	96,796
営業外収益	13,563	3,065
営業外費用	33,446	32,459
経常利益	609,908	126,190
特別利益	-	45,479
特別損失	410,740	191,651
税金等調整前当期純利益	1,020,648	272,362
法人税、住民税及び事業税	30,533	109,945
過年度法人税等	12,202	-
還付法人税等	107,961	-
法人税等調整額	26,383	70,231
少数株主利益	2,989	3,844
当期純利益	984,796	456,384
【連結キャッシュ・フロー計算書】		
営業活動によるキャッシュ・フロー	393,194	330,868
投資活動によるキャッシュ・フロー	137,330	238,424
財務活動によるキャッシュ・フロー	128,818	612,920
現金及び現金同等物の増加額	401,706	43,627
現金及び現金同等物期首残高	1,117,648	1,074,021
現金及び現金同等物期末残高	715,942	1,117,648

Point

資産の部

流動資産：現金及び預金が減少したことと、受取手形及び売掛金の回収が進んだことなどにより前期比1,051百万円減少

固定資産：長期貸付け、子会社の取得によるのれんの計上などにより前期比202百万円増加

負債及び純資産の部

流動負債：買掛金の減少や1年以内に償還を迎える社債の減少などにより前期比184百万円減少

固定負債：長期借入金の減少などにより前期比254百万円減少

純資産：第三者割当増資による増加があったものの、当期純損失の計上により前期比555百万円減少

Point

売上高：連結子会社の取得による増加があるものの、ソリューション事業再構築による事業縮小・体制再編により前期比808百万円減少

経常利益：前期比483百万円減少

当期利益：前期比528百万円減少

INDEPENDENT STATEMENTS

単独財務諸表 (単位: 千円)

	当期(第17期) (自2006年4月1日 至2007年3月31日)	前期(第16期) (自2005年4月1日 至2006年3月31日)
【単独貸借対照表】		
資産の部		
流動資産	1,800,683	2,970,535
固定資産	1,074,935	852,449
資産合計	2,875,618	3,822,984
負債及び純資産の部		
流動負債	1,684,021	1,927,376
固定負債	458,545	564,330
負債合計	2,142,567	2,491,706
資本金	958,039	782,644
資本剰余金	1,062,774	890,743
利益剰余金	1,105,936	119,572
自己株式	191,276	195,900
その他有価証券評価差額金	1,357	26,636
新株予約権	8,092	-
純資産合計	733,051	1,331,278
負債純資産合計	2,875,618	3,822,984
【単独損益計算書】		
売上高	4,273,879	5,446,472
売上原価	3,784,001	4,591,698
売上総利益	489,877	854,774
販売費及び一般管理費	1,122,676	979,829
営業利益	632,798	125,054
営業外収益	6,722	3,456
営業外費用	31,073	32,034
経常利益	657,149	153,631
特別利益	-	45,209
特別損失	410,740	191,651
税引前当期純利益	1,067,889	300,073
法人税、住民税及び事業税	14,233	97,914
過年度法人税等	12,202	-
還付法人税等	107,961	-
法人税等調整額	-	69,929
当期純利益	986,363	467,917

Point

資産の部

流動資産: 現金及び預金が減少したこと、売掛金の回収が進んだことなどにより、前期比1,169百万円減少

固定資産: 関係会社の株式取得による増加や長期未収入金の増加などにより前期比222百万円増加

負債及び純資産の部

流動負債: 買掛金の減少や1年以内に償還を迎える社債の減少などにより前期比243百万円減少

固定負債: 長期借入金の減少などにより前期比105百万円減少

純資産: 第三者割当増資による増加があったものの、当期純損失の計上により前期比598百万円減少

Point

売上高: ソリューション事業再構築による事業縮小・体制再編により前期比1,172百万円減少

経常利益: 前期比503百万円減少

当期利益: 前期比518百万円減少

CORPORATE OUTLINE



会社概要

会社名	ネクストウェア株式会社 Nextware Ltd.
設立	1990年6月1日
資本金	9億5,803万9,936円(2007年3月31日現在)
決算期	3月31日
従業員数	370名(2007年3月31日現在)
事業内容	1. コンピューターのシステム設計及びソフトウェア開発業務 2. コンピューター及びその周辺機器の賃貸・売買及び輸出入 3. コンピューターシステムの運用管理及び操作支援 4. コンピューターシステムに関するコンサルティング 5. 経営に関するコンサルティング 6. 各種催事の企画及び運営請負 7. 損害保険の代理店業務 8. 前各号に付帯する一切の事業
主な事業所	本社 〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町四丁目3番11号 名古屋オフィス 〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目12番14号 東京オフィス 〒106-0047 東京都港区南麻布五丁目2番32号
連結子会社	ネクストキャディックス株式会社 〒106-0047 東京都港区南麻布五丁目2番32号 株式会社システムシンク 〒101-0021 東京都千代田区外神田六丁目15番14号

役員	代表取締役社長 豊田 崇克 代表取締役副社長 田 英樹 専務取締役 梨本 豊代美 取締役 岸 灘 俊 幸 取締役 脇 本 寿 郎 取締役 山 口 能 孝 取締役(社外) 泉 秀 昭 常勤監査役 腰 塚 弘 監査役(社外) 藤 原 秀 雄 監査役(社外) 服 部 敬		
株式の状況	会社が発行する株式の総数…304,800株 発行済株式総数 ……96,070株 株 主 数 ……2,743名		
大株主	当社への出資状況		
	株主名	持株数 (株)	出資比率 (%)
	ビー・シー・イー株式会社	13,550	14.99
	有限会社ティ・エヌ・ヴィ	11,824	13.08
	豊田 崇克	9,861	10.91
	ネクストウェア従業員持株会	2,873	3.17
	東京海上日動火災保険株式会社	1,920	2.12
	田 英樹	1,774	1.96
	ネクストウェア取引先持株会	1,767	1.95
	和田 成史	1,330	1.47
	大阪証券金融株式会社	1,263	1.39
	梨本 豊代美	1,196	1.32
	自己株式5,644株は、出資比率に含んでおりません。		
	(2007年3月31日現在)		